

平成20年10月30日

各 位

上場会社名 兼松日産農林株式会社
 代表者 取締役社長 青柳 一彦
 (コード番号 7961)
 問合せ先責任者 経理部長 田中 昭浩
 (TEL 03-3265-8231)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	6,500	10	10	△50
今回発表予想(B)	6,510	65	39	△26
増減額(B-A)	10	55	29	24
増減率(%)	0.2	550.0	290.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	6,269	△46	△46	14

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	6,000	0	0	△60
今回発表予想(B)	6,040	54	39	△23
増減額(B-A)	40	54	39	37
増減率(%)	0.7	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	5,864	△55	△55	△39

修正の理由

住宅関連業界は、前期大幅に減少した新設住宅着工戸数が戸建住宅については持ち直しつつあるものの、依然低水準で推移しており、景気の後退から消費マインドの冷え込みも見られ、厳しい事業環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、昨年度後半より生産体制の見直し・改善を進める一方、営業・施工管理体制の強化に努めてきました結果、当第2四半期連結累計期間の業績は前回予想数値を上回る見込みのため上記のとおり業績予想を修正いたします。

個別業績予想の修正についても連結業績予想と同様の理由によるものです。

なお、通期業績予想につきましては、変更はありません。

上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上